

市東さんのかげがえのない農地 死守へ！

最高裁^{緊急}5万署名を

上告審闘争で高裁判決くつがえそう



すべての住民の皆さん。6月12日、市東孝雄さんの農地法裁判において、東京高等裁判所・小林昭彦裁判長が強行した農地取り上げ判決に対して、市東さんは即刻最高裁に上告しました。私たち反対同盟は、この農地法裁判・上告審闘争において、高裁判決を必ずくつがえすため、新たに「最高裁 緊急5万人署名運動」を開始することを決めました。7月下旬より開始しますので、すべての皆さんのご協力をお願いします。

安倍政権の安保法強行採決に対して、巨万の人びとが怒りの行動に立ち上がっています。私たちはこうした闘いと連帯しつつ、上告審闘争の勝利を勝ち取る決意です。

6月12日の高裁反動判決の直後、耕作権裁判で千葉地裁包囲デモを行った(15日11上)。東京隼町にある最高裁判所



安倍政権の安保法案 強行採決弾劾

- 市東さん耕作権裁判 9月14日(月)
午前10時30分 千葉地方裁判所
- 全国総決起集会 10月11日(日)
正午 成田市東峰

「第3滑走路有志の会」 7月設立策動許さない

成田シンポで当時の奥田敬和運輸相と挨拶する石毛博道（91年11月）



30万回化の説明会で、住民の反発を受けた相川勝重芝山町長（2010年10月5日）

石毛博道、相川勝重（芝山町長）らによる「第3滑走路実現を目指す有志の会」の設立が策動されています。7月下旬と言われる同会の設立を許すことはできません。彼らのもくろみは、空港反対闘争の破壊に加担することで見返りの利権をねらうものです。

石毛らは「住民が声を上げないと第3滑走路は実現しない」と言っていますが、3500人の滑走路で移転をせまられる人、新たな騒音地獄に追い込まれる膨大な被害への配慮はみじんもありません。彼らは芝山町菱田への「誘致」による土地売却益・補

償金に飛びつこうとしているのです。

第3滑走路建設にはさらに重大な問題があります。成田の航空需要が頭打ちになる中で、国が新滑走路を狙う理由は何でしょうか。朝鮮半島有事の際の軍用滑走路への転用です。4月27日の日米ガイドラインの改定で、「民間空港、港湾の軍事使用」が明記されました。成田空港は1990年代の朝鮮危機の時から、米軍が飛来する時の空輸拠点に位置づけられていましたが、新滑走路を造ることでその機能を強化しようというのです。戦争につながる第3滑走路を許してはなりません。

せんだい

川内原発再稼働阻止を

福岡市での1万5千人集会（6月7日）



鹿児島県の川内原発で再稼働が強行されようとしています。7月7日、原子炉に核燃料を運び込み始め、「8月10日には起動」と九州電力は主張しています。現地では粘り強く闘われています。一方、愛媛県伊方（いかた）原発でも再稼働認可にむけて動いています。「すべての原発を廃炉に」の闘いを強めよう。

強行採決に怒った2万5千の人びとが国会を包囲した（7月15日）



「強行採決許すな！」 2万5千が国会包囲

衆議院特別委員会で安保法案の強行採決が行われた7月15日、国会周辺は2万5千人の人びとの怒りで埋め尽くされました。安倍政権の暴挙を昼のニュースなどで知った労農学市民が続々と国会前・周辺に駆けつけました。三里塚からも早朝より参加しました。

強行採決から6時間後の午後6時半、国会正門前ではこの日4回目の集会が行われ、仕事を終えたサラリーマンや親子連れなどが歩道を埋め尽くしました。「今まで生きてきた中で一番危うい。何か行動しなくてはと思って来た」と叫んだ初老の男性。「9条を守れ」「安倍政権の暴走をとめろ」との怒りのシュプレヒコールが深夜までくりかえされました。

衆議院第2議員会館前でも朝から抗議行動が展開されました。「戦争絶対反対！ 安倍政権を倒そう」の怒りの声が噴きあがり、



衆議院第2議員会館前

座り込み、正午からのデモ行進、集会などが展開されました。広島市や山口市など地方各地でも怒りの抗議行動が闘われたと報道されています。

翌16日、衆院本会議での採決強行に対しても国会包囲闘争に多くの人びとが立ち上がりました。三里塚は、参議院に移った国会審議に対して、全国の人びとと連帯して、廃案に追い込むために全力で闘う決意です。



6月27日付け新聞各紙

TPP推進許すな

TPP交渉をめぐって、6月29日アメリカで貿易権限促進法（TPA）が成立しました。議会が大統領に貿易の権限を託す法律です。これをもって、日米の協議が再開されるなど、TPP妥結への動きが強まっています。しかし、左の記事にあるように、国有企業や知的財産権など、難しい分野は山積です。TPP反対の声を大きくすることで、阻止することは可能です。

地域住民の声

成田～芝山～多古～

成田市旧大栄町、多古町の住民から意見を頂きました。7月15、16日に強行された安保法案の採決への怒り、石毛博道らの第3滑走路推進への動きに対する批判の声を聞きました。

安倍政権のやることはめっちゃくちゃだ

旧大栄町・自営業（男性）

安倍政権のやっていることは何から何までひどいことだらけだ。世論の8割が「安保法案は説明されていない」と批判し、憲法学者の9割以上が「違憲だ」と言っているんですよ。だから焦ったんだろうけど、逆に拙速で強行採決を行うなんて、どうしようもない。沖縄の辺野古新基地だって、沖縄の人びとの大多数の民意を踏みにじっ

てゴリ押ししている。それと腹をたてているのが新国立競技場の問題。あれもめっちゃくちゃだ。北京オリンピックで500億円ぐらいでしょ。その5倍。終わった後の維持費だって膨大だという。あわてて安倍首相は「白紙にもどす」なんて言ったけど、当然だ。遅すぎる。

うちの部落の頭の上を通る第3滑走路絶対反対

多古町・農業（男性）

石毛さんたちの第3滑走路誘致の動きはおかしい。家の方に行政からパンフレットが配られたが、あの図でいくとうちの部落の頭の上を通ることになる。現在でもかなりの騒音に苦しめられているのに、もう一本の滑走路だなんて、絶対に反対だ。

分からないのは石毛さんや相川さんのように、空港反対運動をやって来た人が、どうして空港会社側のちょうちん持ちをやるのかということ。反対運動をやめるのは事情があるのだろうけど、だったら何もしないでだまっていればいいのに。利権に群がるなど許されない。

裁判で明け渡しを求められてにぎやかに交流会（7月11日）



「市東さんの農地を守る会・茨城」が現地調査・交流会

7月11日、「市東さんの農地を守る会・茨城」が三里塚を訪れ、現地調査を行いました。市東さん宅の周辺、天神峰・南台の裁判対象となっている畑、東峰部落、横堀部落、岩山記念館などを回り、夕方からは市東さん宅離れで交流会を行いました。6月28日には「手話講座実行委員会」が交流会を行うなど、市東さんを支える輪が広がっています。